

科目名	情報処理演習IIB(応用情報コース)
年次	2
単位数	3
担当教員	金丸、内山、堀田
到達目標	経済産業省「応用情報技術者試験」の合格レベルに達する技能・知識を身に付ける。
授業概要	応用情報技術者の出題分野のテクノロジ系の内容を演習する。
授業計画	<p>以下の内容の演習を予定している。1コマは3時間である。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 離散数学 2 応用数学 3 情報に関する理論 4 通信に関する理論 5 計測・制御に関する理論 6 データ構造 7 アルゴリズム 8 プログラミング 9 プログラム言語 10 プロセッサ 11 メモリ 12 バス 13 入出力デバイス 14 入出力装置 15 システムの構成 16 システムの評価指標 17 オペレーティングシステム 18 ミドルウェア 19 ファイルシステム 20 開発ツール 21 データベース方式 22 データベース設計 23 データ操作 24 トランザクション処理 25 データベース応用 26 ネットワーク方式 27 データ通信と制御 28 通信プロトコル 29 ネットワーク管理 30 ネットワーク応用 31 情報セキュリティ 32 情報セキュリティ管理 33 セキュリティ技術評価 34 情報セキュリティ対策・セキュリティ実装技術
テキスト	技術評論社 応用情報技術者合格教本
参考書	ITEC 応用情報技術者午後問題の重点対策
評価方法	期末試験、出席、課題による。
準備学習等	応用情報に合格するためには、正規の学習時間だけではなく、自発的に、継続的に学習することが求められる。常に復習を怠らず、学習した分野は必ず身に付けるよう心がけること。
備考	